

# 社協さつて市



みんなにやさしいまちづくり



幸手市社協では、このような事業をおこなっています



ひとり暮らし高齢者の日帰りバス旅行



ふれあい・いきいきサロン活動の推進



ボランティア養成講習会の開催



車椅子同乗車両・車椅子の貸出



グラウンド・ゴルフ  
プラチナ大会の開催



調理が困難になられた方へ  
お弁当を配達



在宅介護者手当を受給している  
介護者の交流



子どもが誕生した世帯へ  
赤ちゃん用品券を贈呈



傾聴ボランティア訪問事業  
(現在、電話での対応)

社協では、生活にお困りの方の相談をお受けしています。詳細については、5ページをご覧ください。

発行 社会福祉法人幸手市社会福祉協議会

〒340-0152 幸手市大字天神島1030番地1 幸手市保健福祉総合センター ウェルス幸手内  
☎ 43-3277 ☎ 40-1460 <https://www.satte-syakyo.or.jp>



令和4年度

# 事業・決算について

## 【主な事業】

### 1 地域の福祉活動に関すること

- ふれあい・いきいきサロン活動の推進  
事業費：550,499円、助成サロン数：20サロン
- 福祉機器(ベッド・車椅子)の貸出(幸手市補助事業)  
事業費：845,057円  
電動・手動ベッド貸出 利用者数：46人  
車椅子貸出 利用者数：242人
- 車椅子同乗車両の貸出(幸手市補助事業)  
事業費：155,671円  
登録者数：34人、利用回数：100回
- ひとり暮らし高齢者の日帰りバス旅行  
事業費：672,909円、参加者数：53人
- 調理が困難になられた方へお弁当を配達  
事業費：297,883円、実施回数：20回
- 福祉サービス利用援助事業  
事業費：1,287,344円、延べ活動件数：160件
- 金婚（結婚50年）を迎えるご夫婦へ記念品を贈呈  
事業費：93,852円、贈呈数：36組
- 在宅介護者手当を受給している介護者の交流  
事業費：100,413円、参加者数：17人
- 小・中学校の福祉教育の推進  
事業費：301,671円、福祉協力校：市内小中学校11校
- 子どもが誕生した世帯へ赤ちゃん用品券を贈呈  
事業費：50,430円、申請者数：25人
- 傾聴ボランティア訪問事業  
事業費：1,716円、利用者数：8人
- グラウンド・ゴルフ プラチナ大会の開催  
(幸手市共催事業) 事業費：63,707円、参加者数：118人
- 子育て応援まつりへの助成 60,000円
- 団体への助成 事業費：517,250円、助成団体数：5団体
- ペットボトルキャップ、ベルマーク、不要入れ歯、  
使用済み切手・書き損じ葉書の回収
- フードドライブの実施(幸手市共催事業)  
協力者数：117人、未利用食品数：1,013点

## 【令和4年度決算】

	科目(収入名)	金額(円)	割合
①	会費収入	5,687,500	3.4%
②	寄付金収入	1,513,707	0.9%
③	補助金収入	43,382,908	26.3%
④	受託金収入	10,484,051	6.4%
⑤	事業収入(手数料・利用料等)	1,245,725	0.8%
⑥	就労支援事業収入(施設)	3,703,388	2.2%
⑦	障害福祉サービス等事業収入	83,918,328	50.9%
⑧	貸付事業収入	697,000	0.4%
⑨	その他の収入	449,053	0.3%
⑩	前期繰越金	13,842,071	8.4%
	収入合計	164,923,731円	

### 2 ボランティア活動に関すること

- 手話奉仕員の養成(幸手市受託事業)  
事業費：568,910円、受講者数：8人
- 災害ボランティア登録者を募集 登録者数：26人
- 保育ボランティアの養成  
事業費：94,441円、受講者数：9人
- 点訳ボランティアの養成  
事業費：91,782円、受講者数：5人
- 傾聴ボランティアの養成  
事業費：88,137円、受講者数：46人
- ボランティア団体活動に助成  
事業費：169,005円、助成団体数：12団体
- 初めてのボランティア体験事業  
事業費：363,807円、受講者数：167人

### 3 生活にお困りの方に関すること

- 非課税世帯への慰問金品の贈呈  
事業費：1,885,906円、対象世帯：38件
- 心配ごとを抱える方への相談受付  
事業費：130,000円、相談件数：13件
- 生活にお困りの方の相談受付  
事業費：8,568,141円  
新規相談件数：75件、延べ支援件数：142回
- 生活福祉資金の貸付(県社協受託事業)  
新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付  
(緊急小口資金) 貸付金額：495万円、貸付件数：25件  
(総合支援資金) 貸付金額：1,310万円、貸付件数：26件

### 4 障害者自立支援施設に関すること

- さくらの里(就労継続支援B型)の管理運営  
事業費：34,665,469円、利用者数：19人
- なのはなの里(生活介護)の管理運営  
事業費：53,306,247円、利用者数：16人

### 5 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため中止した事業

幸手市敬老会(幸手市共催事業)、さくらの里宿泊研修

	サービス区分(事業名)	金額(円)	割合
①	法人運営(人件費・事務費)	44,526,796	29.2%
②	地域福祉推進	8,709,543	5.7%
③	ボランティア活動支援	1,254,324	0.8%
④	福祉サービス利用援助	1,287,344	0.8%
⑤	生活福祉資金の貸付	106,828	0.1%
⑥	生活困窮者自立支援	8,568,141	5.6%
⑦	障害者自立支援施設管理運営	87,971,716	57.8%
	支出合計	152,424,692円	

※当期末支払資金残高(収支差額)12,499,039円は、令和5年度に繰越します。

令和4年度小中学生ボランティア活動作品 小学5年生の部

最優秀賞 やってみよう わずかな一歩が 大きな力 さくら小学校 橋本 ひなた

令和5年度

# 事業・予算について

## 【重点推進事項】

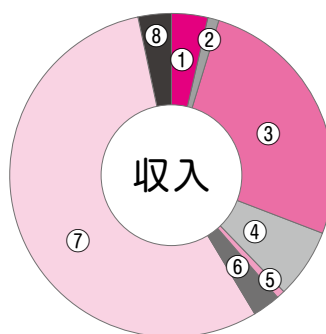
- 一人ひとりの相談者の悩みを共有し、生活の困りごとへの支援を行います。
- 幸手市障害者自立支援施設（さくらの里・なのはなの里）のサービスの充実を図ります。
- 災害時に備えて、支援体制づくりの強化を図ります。
- ホームページなどを活用した社協事業のPRと活動のための自主財源の確保に努めます。



令和5年度予算総額

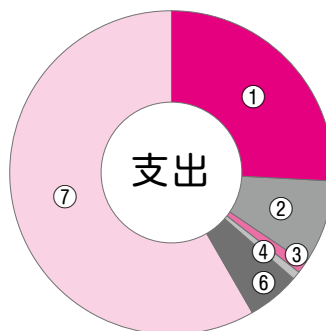
1億7,008万5,000円

	科目（収入名）	金額(千円)	割合
①	会費収入	6,280	3.7%
②	寄付金収入	2,000	1.2%
③	補助金収入	44,561	26.2%
④	受託金収入	11,400	6.7%
⑤	事業収入（手数料・利用料等）	1,593	0.9%
⑥	就労支援事業収入（施設）	4,627	2.7%
⑦	障害福祉サービス等事業収入	94,212	55.4%
⑧	その他	5,412	3.2%



- ① 会費収入
- ② 寄付金収入
- ③ 補助金収入
- ④ 受託金収入
- ⑤ 事業収入（手数料・利用料等）
- ⑥ 就労支援事業収入（施設）
- ⑦ 障害福祉サービス等事業収入
- ⑧ その他

	サービス区分（事業名）	金額(千円)	割合
①	法人運営(人件費・事務費)	44,021	25.9%
②	地域福祉推進	14,591	8.6%
③	ボランティア活動支援	1,967	1.2%
④	福祉サービス利用援助	1,313	0.8%
⑤	生活福祉資金の貸付	77	—
⑥	生活困窮者自立支援	9,277	5.4%
⑦	障害者自立支援施設管理運営	98,839	58.1%



- ① 法人運営(人件費・事務費)
- ② 地域福祉推進
- ③ ボランティア活動支援
- ④ 福祉サービス利用援助
- ⑤ 生活困窮者自立支援
- ⑥ 生活困窮者自立支援
- ⑦ 障害者自立支援施設管理運営

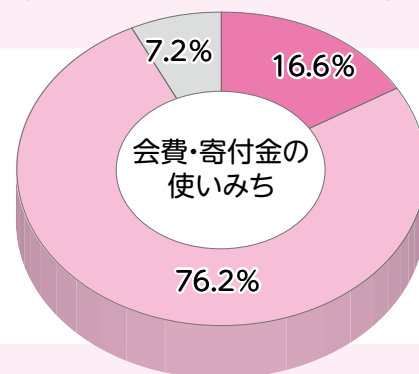
※事業計画・予算及び事業報告・決算については、詳細をホームページからご覧になることができます。

## 社会福祉協議会会費・寄付金の使いみち

皆さまからご協力いただいた会費・寄付金は、地域福祉のまちづくりを推進するため、さまざまな事業を通じて市民の皆さまに還元されています。

- ▶ 法人運営のために ..... 16.6%  
(事務経費、役員会、会員募集など)
- ▶ 地域福祉活動のために ..... 76.2%  
(ふれあい・いきいきサロン活動の支援、車椅子・介護用ベッド・車椅子同乗車両の貸出、ひとり暮らし高齢者日帰りバス旅行、グラウンド・ゴルフ プラチナ大会の開催、福祉活動への助成など)
- ▶ ボランティア活動支援のために ..... 7.2%  
(各種ボランティア養成講習会の開催、団体活動支援など)

※職員の人件費は、市からの補助金・受託金で賄われています。



令和4年度小中学生ボランティア活動作品 小学6年生の部

最優秀賞 寄りそって 歩く歩幅 思いやり さくら小学校 松橋 龍世

# ボランティア・市民活動センターだより

## 春期ボランティア講習会実施報告

傾聴ボランティア訪問事業  
フォーローアップ講座(6/29)



個人宅を訪問し傾聴するボランティア員を対象に、ロールプレイや講義をとおして、「心を傾けて聴く」ことをさらに深く学びました。

音訳朗読講習会(初級)  
(6/12) 全6回



広報紙などを音訳し、視覚障がい者などにお届けするボランティアの養成講座を、月曜日全6回で開講しています。

また、6/29から毎週木曜日に、全21回の「やさしい手話講習会(入門課程)」が始まりました。

## 令和5年度 ボランティア講習会等の予定

新型コロナウイルス感染症の動向等により、予定が変更になることもございます。予めご了承ください。

### ボランティア活動を体験しませんか

今年も彩の国ボランティア体験プログラム事業を実施します。メニューを掲載したパンフレットが、広報さつとと共に配布される他、公共施設等にも備置しています。

また、社協HPでも検索できます。

7/3から募集開始です。お待ちしております♪



### おもちゃドクター養成講座



とき 1日目 11/25(土) 午後1時～午後4時  
2日目 12/2(土) 午前10時～午後4時

ところ 幸手市保健福祉総合センター 会議室

内容 壊れたおもちゃを修理するおもちゃドクターの養成  
申込み 9月以降、広報さつとに詳細を掲載予定。他、公共施設等にポスター掲示。

### そのほか…

音訳朗読講習会(中級)及び保育ボランティア交流会など、登録ボランティア(団体)向けのスキルアップ研修を予定しています。



## 登録団体紹介コーナー

### Vol.14 ヴィエントス

【活動日時・場所】  
毎週(火) 午後2時～午後5時  
西公民館

・高齢者施設で演奏した時に、観客である利用者の方が、太鼓を叩く場面があったり、リズムに合わせて体を動かす方がいた時は、嬉しかったです。  
・週一回の練習は、血流が良くなるし、ストレス解消になって気持ちがいいです。  
・決して高度な技術が必要ではないので、気軽に見学に来てください。お待ちしております。

【活動者の声】  
・ケーナやサンポーニヤという管楽器は、自然の素材を使って作られた楽器で、自然と一体化するような素朴な音色です。  
・リズムのバリエーションが色々あり面白いです。  
・もともと関心があり、楽器を集めたりして親しんでいましたが、定年後に時間ができたので活動を始めました。  
・初心者で楽譜も読めませんでしたが、誘われて体験に行きました。ジャンルの違う音楽で面白いです。

ボランティア・市民活動センターに登録している団体を紹介します！

一緒に活動  
しませんか？



練習の様子(上)／地域で演奏している時の様子(下)



生活にお困りの方へ…

# 幸手市生活自立支援センター のご案内

## 幸手市生活自立支援センターとは？

経済的な問題等で生活にお困りの方の相談窓口です。

ご本人の抱えている問題をお聞きし、解決の方法を一緒に考え、「自立」に向けて支援します。

お気軽にご相談ください。

## 事業内容

### 自立相談支援

「収入が少なく、生活が不安」、「家族がひきこもっていて、将来が心配」等、生活でさまざまな悩みを抱えている方の相談をお受けしています。相談支援員がお気持ちに寄り添ってどうすればよいか一緒に考え、必要に応じて他の専門機関と連携して解決に向けたプランを作成し、自立のための継続的な支援を行います。

### 住居確保給付金

離職ややむをえない休業等により住居を失った、またはその恐れのある方に対し、家賃の心配をせず、就職活動等に専念できるよう家賃相当額(上限あり)を支援するための申請受付と相談を行っています。(持ち家の方は対象となりません。)

支出が多く  
大変



どこに相談すれば  
いいかわからない



家賃を  
滞納している



なかなか仕事が  
決まらない



## 相談の流れ

### ステップ1

あなたの不安や悩みを聞かせてください。一緒に整理しましょう。

### ステップ2

問題の解決に向け、一緒に計画を立てましょう。

### ステップ3

計画に沿った支援を行います。

### ステップ4

不安が解消されれば支援終了となります。その後も一定期間、相談支援員が状況の確認を行います。

生活の不安や心配なことをご相談ください。

相談は無料です。秘密は厳守します。

## 小中学生ボランティア活動作品募集

小中学生の福祉への理解と関心を高めるとともに、作品を通じて地域社会への福祉啓発を図ります。

- ◆募集期間 7月21日(金)～8月31日(木)
- ◆募集対象 市内在住または在学の小学5・6年生と中学1・2年生
- ◆応募方法 学校経由または直接社協へ持参またはメール、郵送
- ◆選考方法 本会(選考会)で審査を行い、最優秀賞、優秀賞を選考します。
- ◆入選結果発表及び表彰  
入選者には、賞状と図書券を贈呈します。また、12月1日発行予定の「社協さって市」に掲載します。
- ◆その他 ①作品の応募は、一人1点とします。  
②学校名、学年、氏名(フリガナ)、性別、住所、電話番号を作品の裏面に記入

※入選作品はボランティア活動の推進、啓発のための広報資材に活用させていただきます。



## ベルマークの回収

ベルマークの回収をしています。皆さまのご協力をお願いします。回収したベルマークは、市内の小・中学校へ寄付します。



- ◆回収箱の設置場所  
幸手市役所、ウェルス幸手、中央公民館

### 「大きめに切る」事がコツ!

- ①丸いマークも四角に切る  
四角に切ると扱いやすくなります。
- ②小さなマークは大きく切る  
小さなマークは周りに余裕を持たせ、2センチ角くらいに切ると、数えるのにも楽です。
- ③つながったマークはそのままで  
キューピーなど、何枚かつながったマークは全体を1枚に切ってもかまいません。



余白が残るよう、大きめに切りましょう。



集計作業では、ホチキスでとめます。

## 赤ちゃん用品券配付のご案内

赤ちゃんが生まれた世帯に、用品券を差し上げます。

- ◆配付対象 市内在住の社協会員世帯で、子供を出産してから満1歳を迎えるまでの世帯
- ◆申込み 母子健康手帳(市町村長の出生届出済証明印があるもの)及び印鑑を持参のうえ、社協窓口へ
- ◆配付内容 2,000円分の用品券



## エコキャップの回収

皆さまからいただいたエコキャップは、ポリオワクチンとして寄付されます。ご協力をお願いします。



- ◆回収ポットの設置場所  
幸手市役所  
ウェルス幸手 2ヶ所

## 使用済み切手の回収

使用済みの切手を回収しています。回収した切手は、盲老人ホームひとみ園へ寄付しています。使用済みの切手がある方は、ご協力をお願いします。

### 受け付けられるもの

#### 記念切手

通常切手以外で、何かを記念して限定的に発行される切手

◆記念切手は消印がなくとも構いません。

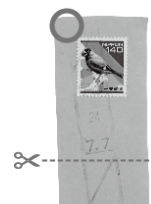


切手の目打ち(ギザギザ)を切り取らないようご注意ください。

#### 通常切手 よく見かける切手



◆切手と消印のまわりを1cm程度残してお切りください。消印の部分も残っている通常切手は対象となります。



◆長い消印の場合は、日付と地名が1つずつ残るように切ってください。

# 募集・掲示板

問合せ

(福)幸手市社会福祉協議会  
幸手市大字天神島1030-1  
☎ 43-3277 FAX 40-1460

## 金婚を迎えられるご夫婦へ — 結婚50年の記念に —

金婚を迎えるご夫婦へ記念品を差し上げます。



- ◆対象者 社協の会員で申請時に、結婚（婚姻の届出をした日から）50年以上になる夫婦で前年までに金婚のお祝いを受けていない方
- ◆申込み 婚姻年月日のわかる戸籍謄本または夫婦どちらかの戸籍抄本1通を持参のうえ、社協窓口へ

## 楽しく学ぶ災害への備え

参加費  
無料

### ◆開催内容

講座1つから申込み可

#### 1) 命を守るための防災講座

日時 8月9日(水) 午後1時30分～3時30分

- 簡易担架の作成
- 台所用ラップ・三角巾等の活用方法 など

#### 2) 貴方と家族が生きのびるための防災講座

日時 8月10日(木) 午後1時30分～3時30分

- 避難時に取るべき行動
- 災害時の食事・トイレについて など

#### 3) 災害発生から3日間の取るべき行動とは

日時 9月1日(金) 午前10時～正午

- 発災からの時系列に沿った行動
- 地震・洪水発災時の避難行動 など

◆ところ ウェルス幸手 研修室

◆対象 興味のある方

◆定員 各回80名（先着順）

◆申込み 7月3日(月)～28日(金)までに社協窓口または電話

◆協力 幸手の防災を進める会



## 各種相談

### ボランティア相談

ボランティアを必要としている方、活動に参加したい方の相談をお受けします。

- ◆相談日 月曜日～金曜日（祝日は除く）
- ◆時間 午前8時30分～午後5時15分



### 心配ごと相談

日常生活の中で悩みごと・心配ごと等1日でも早く解決できるよう相談に応じます。

- ◆相談日 毎月第2・第4木曜日（祝日は除く）
- ◆時間 午後1時～午後4時



### 生活困窮者自立支援相談

経済的なお困りごとや生活上でさまざまな不安や課題を抱えた方の相談をお受けします。

- ◆相談日 月曜日～金曜日（祝日は除く）
- ◆時間 午前8時30分～午後5時15分



※予約は要りません。電話相談もお受けします。

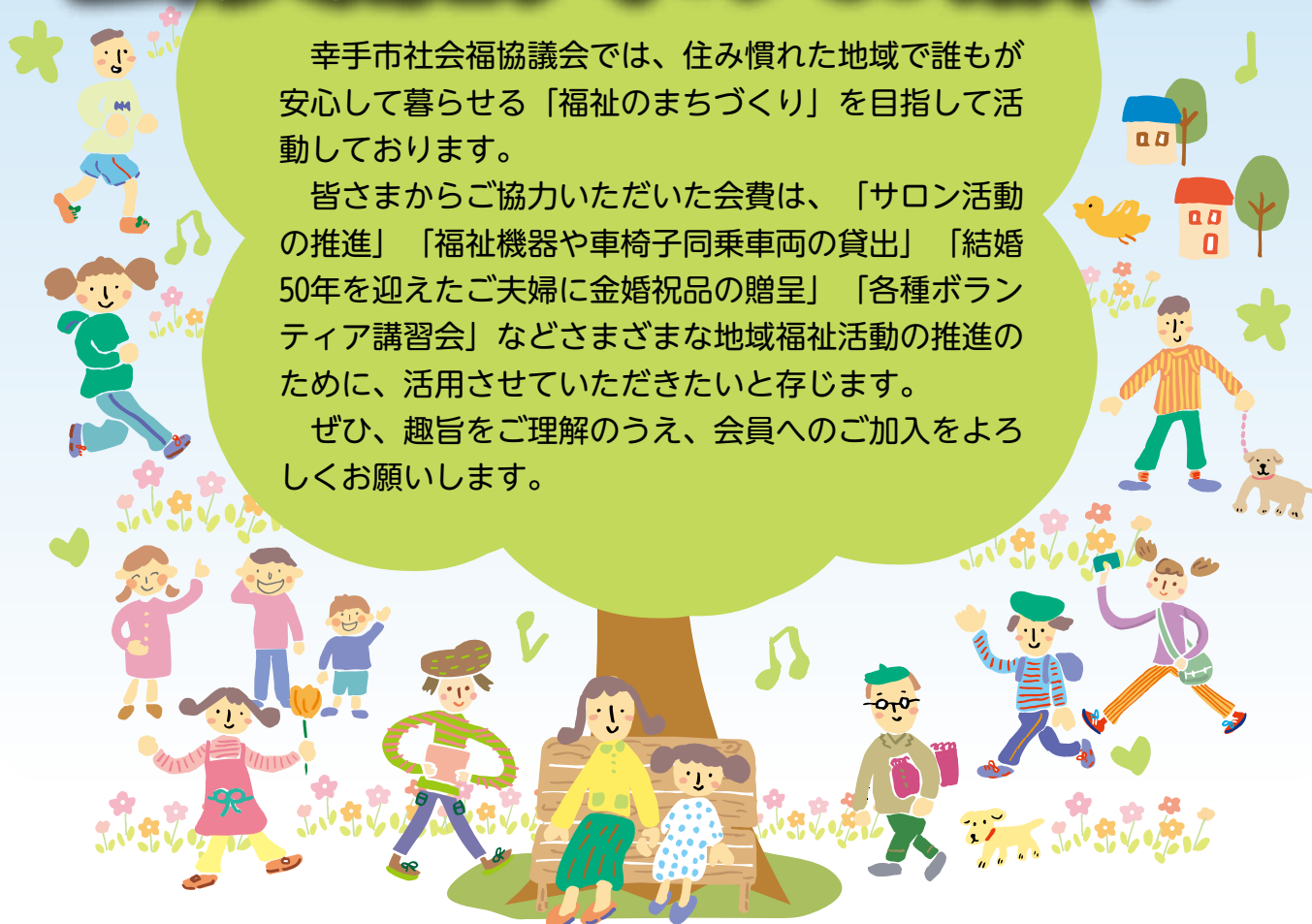
## 令和5年度(福)幸手市社会福祉協議会

# 会員加入のお願い

幸手市社会福祉協議会では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を目指して活動しております。

皆さまからご協力いただいた会費は、「サロン活動の推進」「福祉機器や車椅子同乗車両の貸出」「結婚50年を迎えたご夫婦に金婚祝品の贈呈」「各種ボランティア講習会」などさまざまな地域福祉活動の推進のために、活用させていただきたいと存じます。

ぜひ、趣旨をご理解のうえ、会員へのご加入をよろしくお願いいたします。



社会福祉協議会(通称:社協)は、社会福祉法に基づきそれぞれの都道府県、市町村ごとに設置され、地域の福祉推進を図ることを目的として、さまざまな活動を行っている非営利の民間組織です。

### 会員の種類と会費(年額)

一般会員	500円
協力会員	1,000円
特別会員	5,000円以上

### 募集方法

7月・8月を会員募集の推進期間とし、自治会等を通して加入のお願いをしております。また、年間を通して社協の窓口でも受け付けております。(ご連絡いただければ、社協職員が直接お伺いします。)

**皆さまのご協力、どうぞよろしくお願いいたします。**

(福) 幸手市社会福祉協議会につきまして、詳しくはホームページ  
[https://www.satte-syakyo.or.jp] をご覧ください。

表紙に皆さまからいただいた社協会費で行っている事業の一部を掲載しております。

